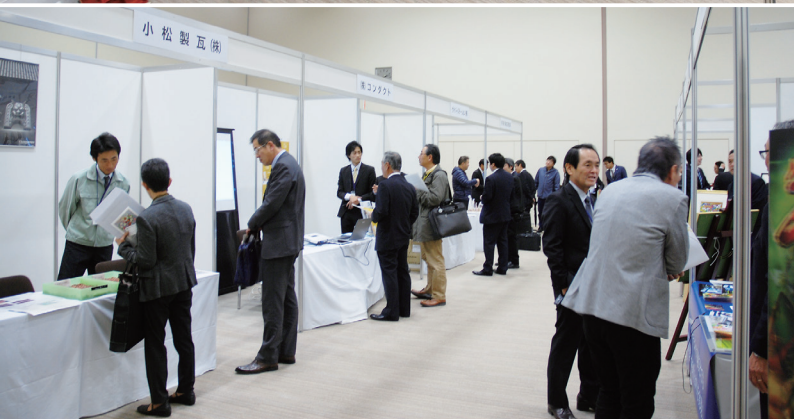
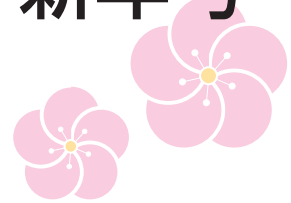


石川県 中央会報

2018
新年号

- ・年頭所感
- ・トピックス「秋の叙勲・褒章受章の方々(会員関係)」
- ・～迎春 年賀誌上交換～



「ものづくり補助事業2017成果発表会・商談会inいしかわ」を開催

かが能登かなど中小企業応援センター(株式会社北國銀行、石川県中小企業団体中央会)が主催として、2日間にわたって石川県内のものづくり補助事業を実施した事業者の新製品・サービスなどの成果発表会・商談会を開催した。
【詳細は19ページ記事】

石川県 中央会会報

題字
故 安田隆明 名誉会長

年頭所感

- 2 山出 保 石川県中小企業団体中央会会長
- 3 谷本 正憲 石川県知事
- 5 大村 功作 全国中小企業団体中央会会長

巻頭ゼミナール

- 6 寡占化が進む経営環境 ～中小企業経営者の選択肢
神戸国際大学経済学部 教授 中村智彦氏
- 9 知的財産権制度あれこれ(特許品・実用新案品)
みさき国際特許事務所 代表・弁理士 横井敏弘氏

トピックス

- 12 秋の叙勲・褒章受章の方々(会員関係)

中央会事業だより

- 12 石川県・金沢市に対し平成30年度予算要望を実施
- 13 まち塾 ～地域資源×商店×地域住民で、賑わい創出とまち・お店を活性化～
- 15 経済講演会並びに懇親交流会を開催
- 16 シャディサラダ館オリジナル商品開発(北陸ギフトサポート協同組合)
～ワンランク上のギフトを提案～
- 17 平成29年度 組合女性部活動訪問事業を開催
- 17 平成29年度 レディース中央会全国フォーラムin東京
- 18 中小事業者のための売上アップ実践講座を開講
- 19 ものづくり補助事業2017成果発表会・商談会inいしかわを開催
- 20 「中小企業 新ものづくり・新サービス展」が開催
- 20 平成27年度補正ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金
「事業化状況・知的財産等報告」説明会を開催
- 21 情報連絡員会議を開催 ～「石川らしさ」と「高代謝」の追求 近未来予測からみる対策～
- 21 組合青年部全国講習会 in 岐阜が開催
- 22 石川県中小企業青年中央会「代表者会議 in 小松」を開催
- 22 石川県中小企業青年中央会「第2回ボウリング大会」を開催

News

- 23 新聞掲載記事より
石川県茶商工業協同組合／輪島市まんなか商店街振興組合

組合情報Pick up!

- 23 =組合運営Q&A=
- 24 組合Pick up! 全国の先進組合事例
=平成28年度組合資料収集加工事業報告書より ～中村地区建設協同組合～

お知らせ

- 25 平成30年度石川県中央会会長表彰並びに石川県知事表彰に係る被表彰候補者の推薦について
- 25 個別専門相談室開催のご案内
- 26 県内の情報連絡員報告(11月)
- 28 会報読者アンケート プレゼントクイズ当選者紹介!
- 35 ～迎春 年賀誌上交換～
- 67 くみWai広場(羽咋市商業協同組合)



年頭に当たって

山 出 保 石川県中小企業団体中央会会長

明けましておめでとうございます。平成30年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

足元の景気拡大が続いています。ただ、賃金がなかなか上がらない、少子高齢化と人口減少による国内市場の縮小もあり、個人や中小企業にとっては実感に乏しい景気回復となっています。

安倍第2次内閣が発足した2012年12月以来続いている今の景気拡大が高度成長期の「いざなぎ景気」の57カ月を超え、戦後2番目の長さとなりました。そして、今回の景気拡大局面が来年（2019年）1月まで続くと、2002年2月から73カ月続いた戦後最長の景気回復を抜くことになります。

現在、国や自治体においては、来年度予算にかかる編成作業が大詰めを迎えています。とりわけ来年度の国家予算は、今の景気拡大を持続できるかを問われる極めて重要な予算になると言えます。

今年は「戌年」です。「戌年」は株式相場格言では「戌笑う」とされており、好景気で笑いが止まらないという意味だそうです。今年1年が格言のとおり、地方や中小企業へ景気回復の恩恵が届くよい年となるよう期待しています。

そのような中、本県経済は、海外需要の拡大によるものづくり企業の生産活動の活発化や、北陸新幹線開業を契機とする経済効果の持続により緩やかな景気拡大が続いています。その一方で、人口減少が予測されるなか、中小企業は人手不足と後継者不在（事業承継）という全国に共通する2つの大きな課題を抱え、その対応に苦慮しています。

県下中小企業においても人手不足が深刻化しています。中央会が行った調査結果によると、回答のあった県内の中小企業のうち約6割で「人材不足」と回答し、特に生産現場や営業の第一線の手が不足しています。不足する理由として最も多かったものは「求める人材が来ない」で5割を超え、「新規採用が困難となった」、「若手従業員が定着しない」という回答も目立っています。国や県において対策が講じられておりますが、人材を受け入れる中小企業においても働きやすい職場環境となるよう努めると同時に、労働生産性の引き上げにつながる省力化・効率化投資を進めることが必要です。

他方、企業に後継者がいないとなると廃業に追い込まれ、雇用や付加価値が失われる恐れがあり、地域経済に大きな影響を及ぼします。国においては、中小企業の円滑な世代交代を通じて生産性向上を図るため、事業承継税制の見直しや専門家の派遣、後継者マッチングなどを集中的に支援する方針としています。

いずれの課題も難しいテーマではありますが、官民挙げた対応を急がなければなりません。

中央会は、中小企業庁の「ものづくり補助金」の地域事務局として、補助事業の円滑な執行を通して県下中小企業の生産性向上のための新たな設備投資を後押しするとともに、石川県の企業ドック制度を活用した専門家派遣などにより中小企業の事業承継を支援してまいります。

本年も中央会は引き続き、当会の基本業務のひとつである巡回相談・指導を通して組合や中小企業が抱える諸問題や支援ニーズを的確に把握し、迅速かつきめ細かく対応するとともに、企業単独では解決が困難な新商品開発や市場開拓などにつきましては、企業連携による調査・研究事業として補助制度なども活用して支援してまいります。

終わりに、組合並びに企業の皆様には良き一年になりますよう、あわせて各位のご健勝も祈念し、年頭のご挨拶といたします。



「石川県の産業の さらなる成長に向けて」

谷 本 正 憲 石川県知事

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、新春をご健勝でお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、日頃から県政の推進にご理解とご協力を賜っておりますことに、心から感謝申し上げます。

北陸新幹線金沢開業から3年目となる今も、国内外から多くのお客様が金沢はもとより、加賀、能登にもお越しいただいています。新幹線開業は我々の想像をはるかに超えた効果をもたらし、去年は日々大きな変化を実感した年でした。

この勢いを今後さらに持続・発展させていくため、陸・海・空の交流基盤を一層連携させ、また、新幹線の開業効果を多面にわたり持続・波及させていくことが必要です。そして、石川県を日本海側のトップランナーとして飛躍・発展させていく足場をしっかりと固めることが、今年の大きなテーマとなってきます。

北陸新幹線については、昨年3月の敦賀・大阪間のルート決定により、北陸新幹線の全ルートが確定しました。今後とも、金沢・敦賀間のできる限り早期の完成、並びに敦賀開業の際の関西・中京圏とのアクセスの維持向上を国に働きかけるとともに、平成42年度末の北海道新幹線札幌開業頃までの、大阪までのフル規格による全線整備について、関西圏を含めた沿線地域との連携を密にして取り組んでまいります。

県内経済については、鉱工業生産指数や有効求人倍率が、引き続き、全国トップクラスの水準で推移し、拡大基調が続いています。こうした足下で広がる景気拡大の流れを確かな成長軌道に乗せていくことが重要であり、次世代産業の創造や新技術・新製品の開発、海外需要の獲得など、県内企業の積極的な取り組みをしっかりと後押ししてまいります。

次世代産業については、炭素繊維、ライフサイエンス、航空機、エネルギー・低炭素化の4分野について重点的に次世代ファンドで支援しています。このうち、様々な用途で利用拡大が見込まれる炭素繊維分野については、炭素繊維複合材料の研究開発拠点である革新複合材料研究開発センター（ICC）と本県企業が共同開発した耐震補強用製品が、炭素繊維関連製品では国内で初めてJIS規格に認定される見通しとなるなど、成果が現れ始めています。

今後とも、一つでも多くの研究成果が事業化へとつながり、本県産業の次世代を担う新たな産業として成長していけるよう、積極的に支援してまいります。

地域資源を活用した商品開発を支援する活性化ファンドについては、これまでに900件あまりの意欲ある商品開発や事業化に向けた取り組みを支援し、海外でも評価の高い商品など、数多くの成功事例も生み出してきました。今後とも県内企業の積極的な取り組みをしっかりと後押ししてまいります。

首都圏における情報発信拠点であるアンテナショップ「いしかわ百万石物語・江戸本店」については、オープンから3年間の累計で、来店者数が移転前の約6倍となる約88万人、売上高が移転前の約3倍となる約8億6千万円となっています。今後も、市町や運営事業者との連携を密にし、本県の特徴を前面に出したイベントなど、石川の魅力発信に努めてまいります。

景気の拡大基調を背景に、企業の人手不足感が強まっています。移住・定住と県内就職のワンストップ窓口である「いしかわ就職・定住総合サポートセンター（ILAC）」の機能を強化し、県外に進学した学生のUターン就職や、女性や高齢者、外国人留学生など多様な人材の掘り起こし、さらには企業の生産性の向上など、限られた人的資源を効率よく活用する企業の人材確保・活用の取り組みも支援してまいります。

企業の生産性向上につきましては、これまで、IoT活用促進についての意識啓発に取り組んできた結果、企業の皆さんにIoT活用の機運が高まってきています。こうした状況を踏まえ、IoT導入や業務の省力化に向けた設備投資や、IoTを活用した省力化に資する製品開発に対する支援など、引き続き、生産性向上に取り組もうとする企業を後押ししてまいります。

また、企業誘致については、雇用の場の創出はもとより、産業の多様化、多軸化を図ることで、景気の動向に左右されにくい骨太な産業構造を実現するなど、地域経済を活性化させる重要な施策と考えており、引き続き、本社機能の移転・拡充や、生産拠点の新增設など、さらなる誘致に取り組んでまいります。

県内事業所の大半を占める中小企業は、高い技術力を有するモノづくり産業や、伝統的工艺品産業などの本県経済の基盤をなす地場産業を支えるとともに、多くの雇用を創出し、地域社会の担い手としても重要な役割を果たしていただいております。優れた技術力を有する中小企業の集積はまさに石川の宝であり、今後とも、中小企業振興条例を拠り所に、中小企業の振興に努めてまいります。

この新しい年が皆様にとりまして、明るい展望の持てる年となるよう心からお祈り申し上げますとともに、県政に対する一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます、新年のご挨拶といたします。



年頭に当たって

大村 功 作 全国中小企業団体中央会会長

明けましておめでとうございます。

平成30年の新春を迎え、年頭に当たりまして、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年も全国各地で自然災害が多発しました。被災された皆様に、謹んでお見舞い申し上げます。

我が国経済は、これまでのアベノミクスの効果により経済の好循環が確実に回りはじめ、景気回復基調にあると言われていますが、地域や業種、事業者の規模によって景況感のばらつきがあり、中小企業・小規模事業者の多くはその実感を得られておりません。加えて、深刻化する人手不足や後継者難、地域の疲弊、頻発する自然災害など、厳しい事業環境にあり、その対応に苦慮しております。

このような状況の中で、地域の経済・雇用を支える我々中小企業・小規模事業者は、経営基盤を強化し持続的な成長に向けて、更なる生産性の向上が求められていますが、そのためには個々の努力とともに、連携・組織化による取組みが一層肝要であると考えます。

こうした中、昨年10月26日に長野県松本市で開催しました第69回中小企業団体全国大会には、全国各地から中小企業団体の関係者2,500名が参集し、「団結は力 見せよう組合の底力! ~地方創成は連携による地域力アップと強力な発信~」をスローガンに、約27,000の中小企業組合等の総意を取りまとめ、その実現に向けて、共に取り組むことを決議しました。

全国中小企業団体中央会としましては、中小企業組合等連携組織の専門支援機関として、組合等の連携組織が持っている企業同士の「つながる力」を大いに発揮し、IT利活用、人手不足と事業承継を見据えた人材育成などをはじめとする積極的かつ多面的な支援により、我が国経済及び中小企業・小規模事業者の持続的な成長に寄与すべく活動を展開してまいります。特に、経営力強化・生産性向上、事業承継、働き方改革、消費増税、災害復旧・復興などの重要テーマにつきましては、皆様のより一層のご支援ご協力を賜りながら適切に対応してまいりたいと存じますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

結びに、本年が中小企業組合と中小企業・小規模事業者の皆様にとって、更なる飛躍の1年となりますことを心よりご祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

平成30年元旦

寡占化が進む経営環境

～中小企業経営者の選択肢

中村智彦氏／神戸国際大学経済学部 教授

● 好調な観光客数の伸びの一方で

箱根では、2015年5月に大涌谷の火山活動が活発化し、一時は入山規制やロープウェイの運航停止などで客足が遠のいたが、昨年からは観光ルートも通常通りに戻り、観光客も順調に戻ってきている。

東京都心から二時間程度で訪れることのできる身近な行楽地として、日本人だけではなく、外国人にも人気の観光地である。

昨年秋に、数年ぶりに箱根を訪れて、観光客の多さに驚きながら、少しずつ変化していく観光地の姿にも驚かされた。箱根町によると2016年の宿泊と日帰りの観光客の総数は1956万5000人。2017年は2000万人を突破する予想だという。

箱根は、古くから著名人の別荘や、高級な温泉旅館、さらには企業などの保養所が数多く立地してきた。しかし、この十年ほどで、まず企業の保養所が次々と閉鎖されてきた。

企業の従業員福利厚生への考えが変わり、自社が保養所を所有するよりも、会員制のリゾートクラブの利用権を保有する方が、全国各地の施設を利用できることから、従業員のニーズにも合致してきた。

企業の保養所の跡地の利用は様々であるが、地元外の企業が経営する高級旅館やリゾートホテルや、

中には改装されて低価格の温泉旅館として旅館チェーンが経営することになったところもある。

次々と地元外の手元企業が高級旅館やリゾートホテルに参入することは、地元の中小旅館にとっては脅威である。かつては高級旅館だったところも、施設の老朽化やサービスレベルの低下などから、大手企業の経営するところとは競争できない。もちろん、地元の老舗旅館の中には、経営が厳しくなった旅館や保養所を買収したり、運営を引き受けたりし、規模の拡大を行っているところもある。

観光客の多い箱根でも、個人経営の旅館やホテルは減少し、大企業や中規模の地元企業が経営する旅館が増加するという寡占化が進みつつあるのだ。

こうした傾向は、箱根に限ったことではなく、全国の観光地で見られる傾向だ。大量仕入れによるコスト削減や、グループでの従業員の確保、さらに利用回数によるサービス実施でのリピーター確保など、大手の宿泊施設経営企業が各地に進出している。さらに、これまで個人経営の独壇場でもあった小規模の高級宿泊施設にも、高級ホテルや高級リゾートホテルを経営する企業がそのブランド力を生かして進出している。



一時は入山制限が出ていた箱根・大涌谷にも観光客が戻ってきた



佐賀市では、コンテナをうまく使い店舗や事務所を開設し、開業支援に活用している。

● 個人経営はどの道を選ぶべきか

東京都内のあるホテルは、家族経営であることを全面的に押し出している。客室には、「家族経営であるため、夜間は睡眠をとらせていただいております。緊急の際は下記までお電話をください。」という掲示が貼られている。

このホテルは、家族経営であること、そのためにいわゆるチェーンのビジネスホテルのようなサービスはできない代わりに、例えば家庭的な朝食を低価格で提供したり、アメニティも種類を多く提供したり、あるいは客室に宿泊客の感想を書くノートを置いたり、こまごまとした家族的なサービスを強化している。

あらゆる分野で寡占化（少数の大企業による市場の支配）が進む中で、資金力や人材数で優れた大企業と同様の戦略で戦っても、勝ち目はないように思える。

もちろん、地元企業ながら、規模拡大戦略を採るケースもある。それも経営者としての重要な決断だ。

しかし、個人経営は個人経営なりの強味を見つけ、それを育てていく方向も皆無ではない。

● 若い世代は敏感に反応している

この20年、筆者は各地の地方都市を訪れてきた。ほとんどすべての都市で、中心部の商店街は衰退

し、個人商店の減少が著しい。

ところが、この数年、まだ小さな動きに過ぎないが、ちらほらとシャッターが開き、若い経営者が店に立つ新しい商店が目につくようになってきた。

第二次世界大戦後に開業し、高度経済成長、バブル景気と、好調な日本経済を謳歌した経験のある商店主たちは、廃業し、空き店舗になっても、なかなか他人に店舗を貸すことはなかった。

しかし、こうした高齢の商店主たちも、いよいよ現役を退き、あるいは世を去り、継承者たちは空き店舗を安くても賃借に出すようになっている。

若い世代は、こうした変化に敏感に反応している。

「大都市部で商売の経験を積み、自営で開業したいと考える若手の中には、市街地の中心部でありながら、家賃が安く、客用の駐車場も確保できる地方都市を選択肢に入れる人も増えている。」

東京で起業を支援している自治体職員は言う。

● 外国人観光客の嗜好の変化に注意

「母国に帰るのは楽しみなんです、帰る前が大変なんです。」

教え子の中国人留学生が笑う。

「日本に住んでいる私たちが知らないような新製品や日本の地方の名産品を買ってきてと親戚や友だちから頼まれるんです。」

実は日本に関する様々な情報が中国や東南アジア

で流れている。

「その辺のチェーン店やディスカウントショップで、おみやげ物を済まそうと思っても、納得してもらえません。」

日中関係の悪化や北朝鮮問題などで2017年のインバウンド需要が懸念されていたが、結果的にはいずれの観光地も堅調な推移となったようだ。ただ、外国人観光客の嗜好が急激に変化してきている。

中国政府が団体ツアーの送り出しに制限をかけたこともあるが、すでにここ数年で中国や東南アジアからの旅行者は個人旅行が主流になりつつある。

それに伴って外国人観光客の動きにも変化が見られる。

「平日でも、外国人観光客が増えて、地図を片手で酒蔵巡りに来ているんです。よく道を聞かれるんです。ちゃんと英語を勉強しておけば良かった。」

筆者の大学の学生が話す。神戸・東灘区の酒蔵巡りにたくさんの外国人がやってくるようになったのも、最近のことだ。

シンガポールから来たという家族連れは、「日本には何度も来ているが、空港では買えない銘柄の日本酒が手に入ると聞いて楽しみに来た。」と話して

くれた。

こうした外国人観光客の嗜好の変化も若い世代は敏感に取り入れ、顧客確保に努めている。

●寡占化と個性化

箱根を散策すると、意外なことに新しい喫茶店や雑貨屋に出くわす。廃業した商店や空き家になった家屋をうまく利用している。いずれも個性的な店構えと商品をウリにしている。

旅館の女将は、「私たちのような世代は、どうしても、あんな場所、あんな古い建物でとマイナス面として捉えるが、若い世代はそれを魅力として捉えている。私たちも学ばされる点が多い。」と話す。

寡占化によってどこにいても同じものしかないという状態は、小回りの効く中小企業にとってはチャンスだと考えても良いのではないか。

2018年は戌年。犬は、人懐っこいと同時に忠誠心が強く、力も強い。変化する顧客の嗜好に柔軟に対応する人懐っこさと、地元への貢献を第一とする忠誠心、そして経営者の強い決断力。今年も元気な経営をみなさまに期待したい。

中村 智彦(なかむら ともひこ)

【ホームページ】
<http://monodukuri.jp/>

【常勤】
神戸国際大学経済学部 教授

【非常勤】
関西大学商学部 非常勤講師
日本福祉大学経済学部 非常勤講師

【専門】
中小企業論
地域経済論



【略歴】

1964年 東京都生まれ
1988年 上智大学文学部卒業
2000年 名古屋大学大学院国際開発研究科博士課程修了(学術博士・名古屋大学)

【活動】

愛知県「愛知ブランド」認定委員
京都府向日市ふるさと創生計画委員会座長
東京都北区産業活性化ビジョン検討委員会副委員長
山形県川西町第5次総合計画アドバイザー
やまがた里の暮らし大学校「まめ学部」学部長
<http://www.facebook.com/mamenoarumachi>

知的財産権制度あれこれ (特許品・実用新案品)

横井敏弘氏 / みさき国際特許事務所 代表・弁理士

今回は、特許・実用新案となった商品をご紹介します。

特許発明というと、ものすごく難しい技術を連想し、身近に感じにくいのではないのでしょうか。しかしながら、世に出回っている著名な商品にも、特許品や実用新案品はたくさんあります。

今回は、ヒット商品の特許や実用新案をご紹介します。特許制度・実用新案制度を身近に感じてもらえたらと思います。

(1) 浸透印「Xスタンパー」(シャチハタ株式会社)

まずは、皆さんお馴染みの印鑑「Xスタンパー」をご紹介します。「Xスタンパー」という商品名を聞いてもピンとこないかもしれません。この印鑑は、いわゆる「シャチハタ」と呼ばれている、朱肉不要の印鑑です。



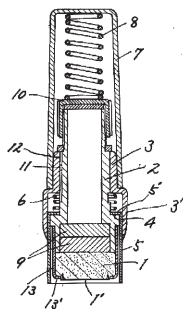
(シャチハタ(株)のホームページより)

この商品は、昭和40年の発売依頼、累計1億本以上の販売実績を誇ります。これほどのヒット商品であるにも関わらず、模倣品がほとんど出回っていないそうです。その陰には、綿密な特許管理と、品質管理のノウハウがあります。

基本技術に関する実用新案権を紹介します。実用新案登録第1120473号です。昭和44年10月に出版され、昭和50年7月に公告されています。権利範囲を表わす請求の範囲は下記の通りです。難解な漢字も含まれており、内容を理解しにくいかもしれませんが、実用新案の主なポイントは、無数の連続気孔がある軟質多孔性プラスチックで印字体を構成している点、スライド方式で印字体が露出し、捺印しない時にはスプリングで印字体が筒内に退避する点です。

(請求の範囲)

無数の連続気孔を有する軟質多孔性プラスチック材よりなる印字体1を下端に装着した内筒体2に外套体3をその上方部をもって上下摺動自在に被套するとともに内筒体2の外周下方に設けた段部4には印字体1の印字面1'より若干下方まで下端が延びて内筒体2に遊嵌する鞘体5



の上端に形成した内鏢部5'を外套体3の外筒部3'内において係止させ、更に外套部3'内には前記内鏢部5'を上面から押圧するばね6を内装し、また、外套体3に下方部をもって嵌着する把手帽7内には内筒体2の上端を弾圧する弾発性部材8を内装してなる印判。

(2) ドッチファイル (株式会社キングジム)

次は、オフィスでよく見かけるファイル「ドッチファイル」です。ファイルには、綴じ具がリング状のリング式ファイルと、綴じ具がパイプ式のパイプ式ファイルがあります。ドッチファイルは、パイプ式ファイルで、左右どちらからでも開閉できる点が特徴です。厚型ファイルの分野では、長年にわたってほぼ独占状態を保ってきました。現在でも60%以上のシェアをもっています。

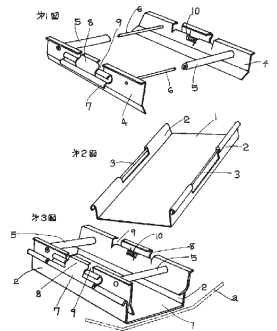


(株)キングジムのホームページより

「ドッチ」はキングジムの登録商標です。また、基本技術の実用新案権は、昭和49年に出版され、昭和53年に公告された実用新案登録第1247414号です。請求の範囲は、下記の通りです。実用新案の主なポイントは、左右両方に、綴じるための細長い管(綴管5)と、これに挿入される細長い棒(支持杆6)が設けられている点です。これにより、ファイリングした書類を左右両方から取り出すことが可能になります。

(請求の範囲)

基板の左右両側に側板2を折曲形成し、その側板2に掛止用支軸3を設け、左右櫛板4のそれぞれに綴管5と支持杆6を、その一方の櫛板4の支持杆6が他方の櫛板4の綴管5に嵌合するように設け、その左右櫛板の上部に切欠き9に指掛けと一



体形成された掛止用受座7を弾性的に設置し、側板の掛止用支軸を櫛板4の掛止用受座に回転するよう着脱自在に嵌合支持させたことを特徴とする綴具具。

(3) モンカフェ (片岡物産株式会社)

自宅で手軽にレギュラーコーヒーをいれる商品として有名なものが「モンカフェ」です。「レギュラーコーヒーをティーバックの手軽さで」というコンセプトで発売されました。発売以来10年以上経った今でもヒットを続けており、現在では年間1億袋を越えています。



(片岡物産(株)のホームページより)

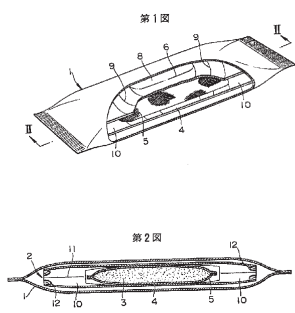
もともと片岡物産は、英国トワイニング社の総代理店で、紅茶など

を輸入している商社です。片岡物産は商社ではありませんが、フィルター素材の改良、ホルダーの構造設計、適したコーヒー豆の選定、パッケージ機などの生産機械の開発については、ハイテクメーカー並みに研究開発してきたそうです。

「モンカフェ」は片岡物産の登録商標です。また、フィルターやホルダーの構造を多く考案し、実用新案権や特許権で保護してきました。基本特許は、昭和58年に出願され、昭和63年に公告された特許第1504901号です。請求の範囲は、下記の通りです。特許発明の主なポイントは、コーヒー粉末を封入した濾過器を二つに折り曲げた状態で包装袋に封入し、包装袋に真空又は不活性ガスで充填して密封した点です。

(請求の範囲)

支持板4の中央部に開口部7を開設し、該開口部7を挟む両側縁部に相対向する一対の支持脚片10を形成すると共に、支持板4の片面に上記開口部7を圍繞する如く濾紙袋の開口縁を貼着して濾過器



2を形成し、該濾過器2の上記濾紙袋に所定量のコーヒー粉末3を収めて封入せしめる一方、該コーヒー粉末3を封入した濾過器2を包装袋1内部に収め、且つこの内部を真空若しくは不活性ガスを充填し密封してなるコーヒーの包装体であって、前記濾過器2は支持板4を二つに折り曲げてその間に前記コーヒー粉末3を収めた濾紙袋を挟み込んだ状態で包装袋1に封入するようにしたことを特徴とするコーヒーの包装体。

(4) エンゲルス (株式会社エンゲルス)

次は、コンビニエンスストアなどの小売店でよく見かけるコインカウンター「エンゲルス」です。右記の製品写真をみれば、その使用方法がすぐに理解できる「コロブスの卵」的な発明品です。



(株)エンゲルスのホームページより

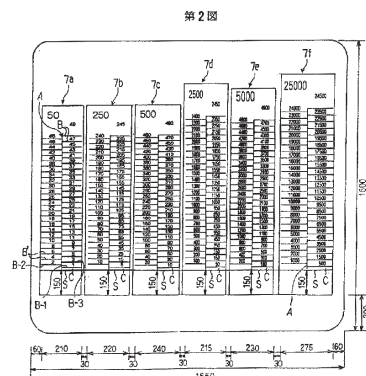
エンゲルスの社長は、コンビニエンスストアの元店長であり、硬貨の残高が簡単に分かるような装置を求めていたところ、思い付いたのがエンゲルスです。エンゲルスを商品化すると、大人気商品となり、消費税が導入されると、その人気はさらに上昇しました。

人気商品「エンゲルス」は、模倣品の攻勢に悩まされることになりましたが、不正競争防止法に基づく差止め請求や、実用新案権の取得によって防御しました。基本技術の実用新案権は、平成元年に出願され、平成4年に公告となった実用新案登録第1966971号で

す。請求の範囲は下記の通りです。実用新案の主なポイントは、コインを入れる溝に記載された表示です。

(請求の範囲)

基台上に形成された種類別のコインを最下部に位置するコインストップ上へ順次積載して収納するための縦長のコイン収納用凹所と、各凹所底面の幅方向中心部の左右両



側に位置する第1及び第2の目盛形成領域と、該第1及び第2の目盛形成領域内に夫々収納しようとする種類のコイン2枚分の厚みに相当する間隔で上方へ向かって形成された目盛線とを備え、前記第1の目盛形成領域内に記載された目盛線のうちのひとつと、前記第2の目盛形成領域内に記載された目盛線のうちの最も近接するものとの間の上下間隔は前記コイン一枚分に相当すると共に、前記コインストップと最下位置の目盛線との間隔は収納するコインの厚さ一枚分に相当し、更に各目盛線の直上に形成されるコイン2枚分の間隔のスペース内にはコイン上面を該各目盛線の位置まで積載した時におけるコイン枚数の総額を表す数字が記載され、該数字は前記最下位置の目盛線に対応するコイン一枚分の金額を最小値として第1及び第2の目盛形成領域内の目盛線交互に上方へ向かって増額するように記載されていることを特徴とするコインカウンター。

(5) プルトップ缶 (有限会社谷啓製作所)

従来、缶詰は缶切りを使ってあけるものでした。谷啓製作所の谷内社長が、安全な缶切り不要のプルトップ缶を開発したことにより、最近の缶詰は、安全に指だけであけることができるようになりました。



(大田ブランド推進協議会のホームページより)

缶切りを使って缶詰をあけた場合には、その切り口が危ないという問題がありました。谷内社長が開発したプルトップ缶では、この問題が解決しました。これにより、製造物責任について厳しいアメリカでも、プルトップ缶が採用され、2003年には、安全な缶詰としてスペースシャトルに乗り宇宙にもいっています。

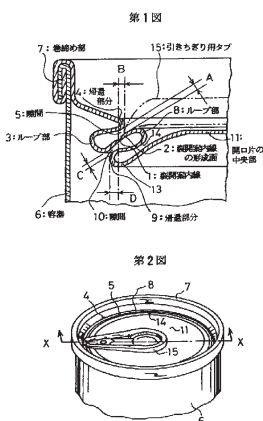
なお、谷啓製作所は平成29年7月20日をもって廃業しています。

基本技術の特許は、昭和63年に出願され、平成4年に公告となった特許第1762945号です。請求の範囲は下記の通りです。特許の主なポイントは、切り口の

近傍に設けられたループです。アメリカやヨーロッパでも権利化されており、その実施品は、世界数十カ国に輸出されています。

(請求の範囲)

開口片を区画する裂開案内線の外側に裂開案内線の形成面から上側へ曲げられたループ部を形成し、該ループ部の裂開案内線側への帰還部分を裂開案内線の形成面から離隔させると共に、同帰還部分を裂開案内線より内側において更に外側へ曲げた巻締め側の蓋板面と、前記裂開案内線の内側に裂開案内線の形成面から下側へ曲げられたループ部を形成し、該ループ部の裂開案内線側への帰還部分を裂開案内線の形成面から離隔させると共に、同帰還部分を裂開案内線より外側において更に内側へ折げた開口片側の蓋板面とからなり、引きちぎり用タブの先端爪部を裂開案内線又はその近傍に位置させて該引きちぎり用タブを開口片相当部分に取付けた開口縁の安全な容器蓋。



ています。時間の流れが戦闘の流れに沿って流れたり止まったりするシステムで、特許発明となっています。

「アクティブタイムバトル」の基本技術に関する特許権は、平成3年に出願され、平成10年に登録された特許第2794230号です。請求の範囲は下記の通りです。特許発明のポイントは、キャラクタの動作の時点でキャラクタに対応する時間の計時が開始し、この時間が経過するとそのキャラクタは再び動作のための処理に移るようにした点です。これにより、プレイヤー・キャラクタを動作させるためのプレイヤーによるコマンド入力の有無に関係なく敵キャラクタは何らかの動作（たとえば攻撃）を仕掛けてくることになり、ゲームの臨場感を高めることができます。

(請求の範囲)

プレイヤー・キャラクタと敵キャラクタとを表示装置の表示画面上に表示し、入力された動作指令またはあらかじめ定められた動作指令に応じて、プレイヤー・キャラクタと敵キャラクタとに相互に動作を行わせるものにおいて、キャラクタごとにそれぞれ計時手段を用意し、キャラクタの動作に関する処理に応答して、そのキャラクタに対応する上記計時手段にキャラクタに対応する時間を設定して上記計時手段の動作を開始させ、上記計時手段が設定された時間を計時し終えたときに上記計時手段から発生する信号に反応して、上記計時手段に対応するキャラクタについて次の動作に関連する処理に移るように制御し、キャラクタの次の動作に関連する処理が終了したとき、そのキャラクタに対応する上記計時手段にキャラクタに対応する時間を再び設定して、上記計時手段の動作を再び開始させる、ビデオ・ゲーム装置の制御方法。

(6) ファイナルファンタジー (株式会社スクウェア・エニックス)

最後は、ゲームソフト「ファイナルファンタジー」です。ファイナルファンタジーは、家庭用ゲーム機などで遊ぶことができるロールプレイングゲームです。



(株)スクウェア・エニックスのホームページより)

2006年にシリーズ第1作が発明され、昨年11月に15作目が発表され、話題となりました。

ファイナルファンタジーシリーズの第4作目から、「アクティブタイムバトル」というシステムが導入され

最後に

本稿では、身近な商品の特許発明や実用新案を紹介しました。よく見かける商品も特許権や実用新案権で守られています。ヒット商品になればなるほど模倣品が出てきます。模倣品対策としては、やはり特許制度や実用新案権制度を活用する必要があります。

特許発明や実用新案を少しでも身近に感じて頂ければ幸いです。

弁理士プロフィール

横井 敏弘(よこいとしひろ)

みさき国際特許事務所 代表・弁理士
1973年生まれ 石川県出身

【学 歴】 石川県立七尾高等学校理数科卒
東京大学教養学部基礎科学科卒 (化学専攻)
東京大学大学院総合文化研究科広域科学専攻中退

【職 歴】 龍華国際特許事務所
(分野：無線通信機器、撮影機器、画像処理、ビジネスモデル)
特許業務法人アイ・ピー・エス

(分野：複写機器、コンピュータ、画像処理、符号技術、粘着剤、土工工法、織物、ビジネスモデル)

【講 演】 「ビジネスモデル特許の現状と課題」(発明協会石川県支部主催)

【業務分野】 ・特許、実用新案、意匠および商標の国内出願手続
・海外出願手続
・知財コンサルタント

秋の叙勲・褒章受章の方々(会員関係)

平成29年秋の叙勲・褒章受章者が決定され、本会関係では、次の方々はその栄誉に輝かれています。

心からお慶び申し上げます。今後のさらなるご活躍をお祈り申し上げます。

旭日中綬章 (産業振興功労)

中村 健一

現 協同組合アイケイケイ 理事長
現 石川県中小企業団体中央会 理事

旭日双光章 (観光事業振興功労・産業振興功労)

小田 禎彦

元 和倉温泉旅館協同組合 理事長

旭日双光章 (建設業振興功労)

小柳 正彦

現 金沢建設業協同組合 理事長
現 石川県中小企業団体中央会 理事

瑞宝単光章 (伝統工芸業務功労)

織田 鐵吾

現 石川県牛首紬生産振興協同組合 理事長

黄綬褒章 (業務精励 (石工・卓越技能))

出口 昭

元 金沢石材工業協同組合 理事長

中央会事業だより | Business report

石川県・金沢市に対し平成30年度予算要望を実施

本会は、11月30日(木)に石川県、12月1日(金)に金沢市に対して予算要望を行いました。山出会長をはじめ企画委員の方々が参加し、中小企業支援の強化、地域活性化施策の推進、伝統産業振興対策、商店街振興対策など「中小企業関係予算並びに中央会予算の更なる拡充」について、下記の6項目について要望を行いました。

中小企業組合及び中小企業の 振興発展に係る予算要望事項

1. 地域経済と雇用を担う中小企業の持続的発展を図る支援の強化
2. 地域活性化を実現する施策の推進
3. 中小企業、中小企業組合の支援体制の強化
4. ものづくり製造業等の電力コストの軽減対策の強化
5. 伝統的工芸品産業の振興対策の強化
6. 商店街活性化対策の拡充



谷本知事に要望書を手渡す山出会長



山野金沢市長への要望

まち塾 ～地域資源×商店×地域住民で、賑わい創出とまち・お店を活性化～

「まちなか商店学習塾（以後まち塾）」は、商店街の店主が塾長となり、地域にお住まいの方々に専門店ならではの「知識」や「役に立つ情報」、「お店を経営しながら考えている事」など商店の魅力地域へ発信し、お店と商店街の活性化を目的とした取組みです。

今年度、11月に開催された「まち塾」をご紹介します。

羽咋市商業協同組合（羽咋市）

○ケーキ・ホームベーカリー モリモト（洋菓子店）

11月23日（祝）、「地元産フルーツを使った新作ロールケーキの試食」をテーマに開催しました。地元産のころ柿、栗、ブラックベリーなど8種類の新作ロールケーキの試食を行い、今後の商品化に向けて参加者から感想や意見をいただきました。人気投票では意外や意外、酸っぱいブラックベリーのロールケーキが第1位に選ばれました。試食の後には、塾長の森本貴之さんの指導のもと、参加者それぞれがミニロールケーキ作り体験を行いました。参加者からは「店主の人の柄が商品に伝わっていると感じた」、「食べたことがないロールケーキを食べることができ大変美味しかった」などの感想をいただきました。



ミニロールケーキ作り体験

○カーパートナーズ（自動車整備工場）

11月25日（土）、「クルマなんでも相談会、いい車を安く買える理由!」をテーマに開催しました。整備工場に隣接し、ショールームも兼ねるカフェを会場にして、ディーラーで整備士として13年、営業として7年の経験を積んで、4年前に独立開業した塾長の西村友紀さんから、多様化する車の買い方におけるお得な購入方法やメンテナンスについて分かり易くお話しをいただいた後、コーティングについても実演指導を頂きました。

参加者からは「車のメンテナンスの大切さやタイミングなどがよくわかった」「全然、知らない知識もあって非常に参考になった」などの感想をいただきました。



ショールームを兼ねるカフェが会場

○トラットリア・アリエッタ（イタリアンレストラン）

11月27日（月）、「新作“千里浜ピザ”のテイasting」をテーマに開催しました。まち塾をきっかけに塾長の安達治樹さんが「千里浜にちなんだメニューを作りたい」という想いを具現化、千里浜の夕日をイメージした“千里浜ピザ”を参加者に食べてもらい、メニュー化へ向けて意見をいただきました。また、地産地消と食育の観点から神子原地区の農家の方とプレミアムパスポート事業を運営する子育てにやさしい企業推進協議会の方をゲストスピーカーとしてお迎えし講話をいただきました。参加者からは「ピザは見た目も綺麗で美味しかった」「子供連れの客や自然農法の食材を大切にしている素晴らしいと思った」などの感想をいただきました。



千里浜に沈む夕日をイメージした新作“千里浜ピザ”

泉ヶ丘商店街振興会（金沢市）

○加賀丸いも麦とろ 陽菜（丸いも料理専門店）

11月19日（日）、「さわって、すって、焼いて 加賀丸いもの魅力を知って美味しいワークショップ」をテーマに開催しました。塾長の赤嶺福海さんから「食が健康の基礎」となるという考えから加賀丸いも料理専門店をオープンした経緯を聞いた後、丸いもをすり鉢でする体験やとろろ焼の調理ととろろの刺身、とろろカレーの試食を行いました。また丸いも生産者とJA根上の担当者にもお越しいたいただき、丸いもの生産の難しさやブランド、成分についてお話しいただきました。

参加者からも「普段食べている長いもと比べ、丸いもは濃厚な味がして感動した」「今まで来店したことなかったが、友人と今度来店したいと思った」などの感想をいただきました。



すりおろした丸いもをお刺身で

○フローリスト・ブランマルシェ（花屋）

11月26日（日）、「華やいだ空間を演出!玄関にちょっと飾れる、可愛いミニハボタンの寄せ植え」をテーマに開催しました。塾長の大浦美紀さんは「常にお客様の想いを形に」をモットーに植物を通じて、人のつながりのお手伝いができればと考え、事業を営んでいます。まち塾では花への想いをお話ししていただいた後、ミニハボタンの寄せ植えを行い、寄せ植えをする際のポイントや育て方等について教えていただきました。

参加者からも「寄せ植えについて知識が増えた」「店長の大浦さんの花が好きなことが伝わった」などの感想をいただきました。



綺麗に寄せ植えが出来るポイントについて説明

○VanVanミュージックファクトリー泉ヶ丘店（楽器店）

11月28日（火）、「ラストは全員でミニライブ!人気No.1のボーカルレッスンを体験」をテーマに開催しました。塾長の熊野嘉敬さんは音楽で楽しみ幸せになることを当店で体験して欲しいと想いを語りました。人気No.1のボーカルレッスンでは、発声練習を行った後、「川の流れのように」と「上を向いて歩こう」を練習し、参加者全員でミニライブを行いました。

参加者からも「素晴らしいレッスンのおかげで歌うことが好きになった」、「久しぶりに大声を出して皆で歌うことができて楽しかった」などの感想をいただきました。



皆で楽しくミニライブ

玉川町通り商店街振興組合（金沢市）

○フランス菓子ボン・ヌッフ（洋菓子店）

11月11日（土）、「伝統的なフランス菓子の魅力」をテーマに開催しました。当店自慢の焼きたてシュークリームを参加者に食べてもらいながら、塾長の北村完次さんからフランス菓子の魅力やバタークリームへのこだわりなどについてお話いただいた後、久しぶりに復活させた店名の由来でもあるフランス伝統菓子「ボン・ヌッフ」を参加者に食べていただきました。

参加者からは「シュークリームとボン・ヌッフがとても美味しくまた食べたい」、「店主夫妻の人柄やフランス菓子の奥深さを知る良い機会になった」などの感想をいただきました。



実直な塾長の話と美味しいケーキでみんな笑顔になりました

○東出花店（花屋）

11月12日(日)、「花のある暮らし、育て方、生け方、飾り方」をテーマに開催しました。店主であり、商店街の理事長も務める塾長の中川理恵さんからウェディングブーケやアレンジメントなど自らの得意技の紹介や商店街の取組みについてお話いただいた後、ゲストに、しまんと新聞バック金沢支部代表の木津裕美さんを迎え、ワークショップとして商品やインテリア小物としても活用できるワックスペーパーを使った“おしゃれな植木鉢カバー”作りを行いました。

参加者からは「お店と花に対する関心が高まった」「ペーパーバック作りは思っていたよりも難しかったが楽しかった」などの感想をいただきました。



植木鉢カバーづくりの様子

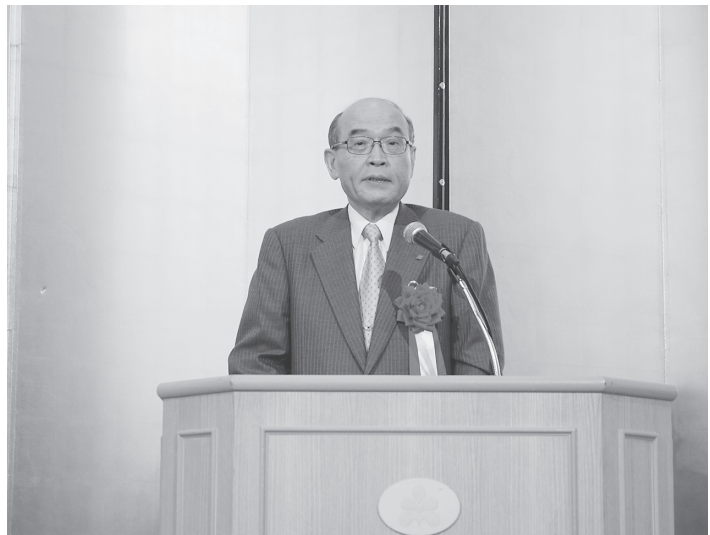
経済講演会並びに懇親交流会を開催

本会では、11月20日(月)、ホテル日航金沢において経済講演会並びに懇親交流会を開催し、221名の参加者をいただきました。

経済講演会では、講師に石川県知事 谷本正憲氏をお迎えし、「いしかわの更なる飛躍・発展に向けて」をテーマに、多方面に渡る新幹線の開業効果や金沢港の物流拠点基地への推移、人材確保・活用への支援についてご講演をいただきました。

そして、県内企業の99%以上を占める中小企業こそが本県産業の原動力であり、更なる発展を促進することが重要な要であると語られました。

経済講演会終了後は、参加者間の懇親を深めるための交流会を開催しました。懇親交流会では谷本正憲知事を交え、大いに盛り上がりました。



谷本知事の講演



交流会の様子

シャディサラダ館オリジナル商品開発(北陸ギフトサポート協同組合) ～ワンランク上のギフトを提案～

贈答用ギフトは、シャディをはじめとする専門店や百貨店等で取り扱われ、販売形態の一部はカタログギフトとなっています。県内のシャディサラダ館を中心に組織する北陸ギフトサポート協同組合の組合員店舗でもカタログギフトを中心とした売上構成比が大半を占めています。組合では、お中元・お歳暮ギフトとして、県内のこだわり食品を「加賀能登特選グルメ」として大きく売上げを伸ばしています。一方で、店頭で販売する工芸品は思うように売上げにつながらないという課題があります。

今回、組合では伝統産業関連組合等と連携しふるさとギフト研究会というプロジェクトチームを編成し、新しいギフト商品についての検討を行っているところです。

新たに制作するギフト商品は、これまで特選グルメで培った食品に関するノウハウを活かし、地域の伝統的工芸品とセットアップし売りに上げに繋がる組み合わせ商品群の検討を進めています。組合員店舗の販促形態や立地、工芸品を販売する難しさなどから、これまでになかった組み合わせと販売形態、そして既存顧客並びに新たな顧客に向けて広く普及できるように研究を重ねています。

現在検討委員会では、セットアップする商品コンセプトや販売戦略等について専門家を交えながら研究会を重ねています。



【検討委員会の様子】



【九谷焼とのセット例】



【金沢箔とのセット例】



【山中漆器とのセット例】

平成29年度 組合女性部活動訪問事業を開催

今年で第6回目となる中央会女性部の組合女性部活動訪問事業を11月1日(水)加賀地区(Let's Hallつるぎ・一里野温泉ホテル牛王印)にて28名の参加者のもと実施しました。今年度は、石川県化粧品小売(協)粧協女性部、SPCJAPAN北陸事業(協)なかよし会、白山一里野温泉観光協会おかみの会に各女性部の活動事例について発表していただきました。事例発表の後は、日頃の女性部の活動状況について意見交換を行いました。その後吉野工芸の里にてモザイクガラス小物作りを体験し、参加者の交流を一層深めることができました。



事例発表会の様子



モザイクガラス小物作りの様子

平成29年度 レディース中央会全国フォーラムin東京

平成29年度レディース中央会全国フォーラムin東京が、去る11月16日(木)に「目黒雅叙園ホテル東京」において開催されました。全国の女性経営者等約250名が参加し、本県女性部からは竹川操枝会長のほか11名が参加しました。

大村功作全国中央会会長、平賀ノブ全国レディース中央会会長が主催者を代表して挨拶を行った後、基調講演が行われました。

基調講演1部では「地方創生に果たす女性経営者の役割」と題し、株式会社キャラウィットの代表取締役 上岡実弥子氏より講演がありました。続いて基調講演2部として「強気の事業承継とダイバーシティ～女性経営者が我が経営を語る」と題し、富士電子工業株式会社 代表取締役社長 渡邊弘子氏より講演がありました。フォーラム終了後、交流パーティーが和やかな雰囲気の中で行われ、参加者の交流を深めました。

翌日の17日(金)には切子工房「浅草 おじま」(台東区浅草)にて、江戸時代から伝わるガラス細工伝統工芸『江戸切子』作りを体験しました。続いて石川県のアンテナショップ「いしかわ百万石物語・江戸本店」(中央区銀座)及び金沢市のアンテナショップ「銀座の金沢」(中央区銀座)を視察し、オープン3周年を迎えた両アンテナショップの現状・課題について学びました。



平賀会長



江戸切子の体験



いしかわ百万石物語・江戸本店



銀座の金沢

中小商業者のための売上アップ実践講座を開講

“モノヤコト”を正確に伝えるための理論、手法、技術など、各講師陣が豊富な実践経験から得たノウハウを提供し、中小企業者の事業活動の改善に繋がることを目的に、3回にわたり売上アップ実践講座を開講しました。

【チラシ編】

講師：赤須企画事務所 代表 赤須 治郎 氏

日時：平成29年10月17日(火) 14:00～17:00

より効果的な「チラシの作り方」や「キャッチコピーの作り方」を中心に講義いただきました。伝える内容や伝える手段は異なるかもしれないが、伝わる技術(=相手に伝わるようにする技術)は同じではないのか?という投げかけから、ワークを交えて文章で伝える技術の習得を行いました。キャッチコピーは心に届く言葉でなければならない為、現場にいる事業者の方だからこそ書ける臨場感のあるキャッチコピーが効果的であると締めくくりました。



赤須 治郎 氏

【ブラックボード POP編】

講師：(有)あとリエほっち

1級POPクリエイター 多田 宏美 氏

日時：平成29年10月23日(月) 14:00～17:00

ブラックボードPOP編の売上アップ実践講座を開催しました。POPの役割からペンの種類や使い方といった基礎的なことから講義は始まり、フェルトペンの基本ストロークのワークを行いました。続いてPOPデザインの基本レイアウトについて学び、参加者の皆さん自ら題材を決めてPOP作成を行い、制作物に対しアドバイスをいただいた参加者は“非常に勉強になった”と感想を述べていました。



多田 宏美 氏

【プレゼンテーション編】

講師：(有)タムラデザイン 代表取締役 田村 隆 氏

日時：平成29年10月31日(火) 14:00～17:00

売上アップ実践講座の最終回プレゼンテーション編として、自分の伝えたいことを言葉で相手に伝える手法について学びました。グループワークを中心に講義は進み、自分の言葉だけで相手に伝えることの難しさや柔軟な発想をするための手法、また商品売り込むための話法について実践的に学ぶことができた講義となりました。



田村 隆 氏

ものづくり補助事業2017成果発表会・商談会inいしかわを開催



石川県内のものづくり補助事業を実施した事業者の、補助事業を活用して開発した製品、サービス、技術等を広くPRし、販路開拓や販売支援を支援するための成果発表会・商談会を、かが能登かなざわ中小企業応援センター（株式会社北國銀行、石川県中小企業団体中央会）が主催として、11月30日（木）～12月1日（金）の2日間にわたって開催いたしました。

1日目は金属製品製造業、生産用機械器具製造業、繊維工業の事業者、2日目はその他の小売・サービス・ITなどの事業者が計39社出展し、各社の開発した製品、サービス、技術などを紹介しました。

出展事業者は次のとおりです。

1日目	2日目
株式会社 明石合銅	浅倉紙業株式会社
株式会社 アルパイン設計事務所	天池合織株式会社
石川技研工業株式会社	株式会社アム
桂記章株式会社	エナテックス株式会社
有限会社 小松鋳造製作所	大野醤油醸造協業組合
小松パワートロン株式会社	有限会社 オフィス・アイカワ
株式会社小松メカニカル	株式会社 笠間製本印刷
シシクアドクライス株式会社	カジナイロン株式会社
ダイワ株式会社	小松製瓦株式会社
株式会社 タガミ・イーエクス	株式会社コンダクト
株式会社 西山産業	サイバーステーション株式会社
株式会社 林鍛造所	有限会社 新海塩産業
株式会社 ビーケープラス	株式会社 テクノマップ
株式会社 ホリカワ工業	ナノコート・ティーエス株式会社
前多工業株式会社	能登印刷株式会社
株式会社 松井製作所	ハヤシ印刷紙工株式会社
株式会社 リベックス	有限会社 美川タンパク
	有限会社 ミランティジャパン
	有限会社 もりやま
	株式会社 森山鉄工
	株式会社 ラピュタインターナショナル
	株式会社 和平商店



開会の挨拶



会場の様子



会場の様子



商談の様子



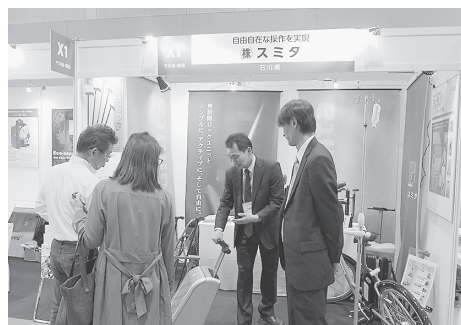
出展された商品

「中小企業 新ものづくり・新サービス展」が開催

平成24年補正～平成27年度補正までのものづくり補助事業に取り組んだ事業者約1200社あまりが一堂に会し成果を展示する「中小企業 新ものづくり・新サービス展」が、大阪会場・東京会場の2会場で開催されました。石川県からは計7社が出展し、全国へ新たな製品・サービス・技術などを発信しました。

○大阪会場（インテックス大阪） 11/28～11/30

石川県出展者：北陸総業(株)、北陸ケーティーツール(株)、
石川技研(株)、カジナイロン(株)、(株)スミタ



大阪会場の様子

○東京会場（東京ビッグサイト） 12/6～12/8

石川県出展者：(有)金装、(株)シオモト製紐



東京会場の様子

平成27年度補正ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金「事業化状況・知的財産等報告」説明会を開催

本会では、12月6日(水)石川県地場産業振興センター新館「コンベンションホール」において、「平成27年度補正ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金」を実施された事業者を対象に、「事業化状況・知的財産等報告」に係る説明会を開催しました。

当会職員と日本システムウェア株式会社担当者より、今後5年間の事業報告の方法や注意点などについて説明を行い、101名の事業者等が参加されました。



説明会の様子



担当者の説明

情報連絡員会議を開催

～「石川らしさ」と「高代謝」の追求 近未来予測からみる対策～

本会では、12月11日(月)、石川県地場産業振興センター新館3階会議室にて、当会における業界の景気動向や業界動向を把握する上での重要な役割を担っていただいている、『情報連絡員』の方々にお集まりいただき、情報連絡員会議を開催しました。

会議に先立って行った研究会では『人口2/3 激減時代の到来と「新」成長戦略～都市を測る、都市を活かす：石川を中心に～』と題し、野村証券株式会社 金融公共公益法人部公共公益法人課 主任研究員 和田理都子氏から、今後100年で人口が3分の2に激減する時代に入るにあたり、石川県内の市町ごとに統計データを分析いただき、人口減少時代における働き手不足に対する対策や需要の喚起などについてご講演をいただきました。

引き続き、開催した意見交換会では、参加者から、それぞれ業界特有の厳しい現状・懸念と将来への取組等について発言がなされました。

情報連絡員：県内58組合（製造業8業種31組合・非製造業6業種27組合）の役員や事務局の方々に委嘱して、毎月「売上高」、「収益状況」、「業界の景況」などの9項目について3段階評価するとともに特記事項に関して調査し、当会にてその情報を取りまとめ、DI値による分析を実施しております。



情報連絡員会議の様子

組合青年部全国講習会 in 岐阜が開催

11月10日(金)に、全国中小企業青年中央会が主催する「平成29年度組合青年部全国講習会」が、同じ東海北陸ブロックである岐阜県岐阜市にて開催され、石川県青年中央会から11名が参加しました。

講習会では、第一部として特許庁 城跡産業財産権専門官 西田拓也氏による「企業経営に生きる知的財産」をテーマとした講演、第二部では、宮内庁式部職 鷺匠 杉山雅彦氏による「長良川の鷺飼い～一子相伝の技術～」と題し、岐阜の名物でもある鷺飼いについて語っていただきました。

講習会終了後、会場前ロビーにて特産品物産展が開催され、石川県からも和菓子や醤油などの製品を出展し、好評を得ました。その後交流懇親会が開催され、全国の青年部の皆様と交流と情報交換を深めました。



全国講習会の様子



石川県から参加した皆様

石川県中小企業青年中央会「代表者会議 in 小松」を開催

12月5日(火)に、青年中央会の代表者会議を小松市にて開催し、会員24名が参加しました。

今年度は、加賀方面への訪問視察ということで、航空自衛隊小松基地と株式会社小松製作所（コマツ）粟津工場の見学と、会員でもある小松鉄工機器協同組合青年部の活動訪問を実施しました。

航空自衛隊小松基地では、航空自衛隊の活動や設備の説明を受けたのち、基地給食の体験喫食を行いました。次にコマツ粟津工場では、建機の組立工場を視察させていただきました。

次の小松鉄工機器協同組合青年部では、まず組合事務所にて組合と青年部の変遷と活動について、副会長でもある小松鉄工機器協同組合青年部の南太郎氏から説明を受けた後、会員企業である株式会社安土鉄工所の工場視察を行いました。

小松地区の安全と、ものづくりの現場について理解の深まった事業となりました。



コマツ粟津工場にて



航空自衛隊小松基地にて



小松鉄工機器（協）青年部の説明

石川県中小企業青年中央会「第2回ボウリング大会」を開催

12月5日(火)に、青年中央会の福利厚生事業として、第2回ボウリング大会が開催され、会員21名が参加しました。

今回のボウリング大会は、今年度をもって閉館となる金沢市の「ジャンボボール」にて、長年親しまれたレーンの投げ納めとして開催され、参加者の皆様は交流を深めながら楽しくボウリングをプレイしました。

大会結果は次のとおりです。（敬称略）

団体優勝	第7レーン
	村田 祐介（石川県プレス工業協同組合ジュニアクラブ）
	岡田 芳崇（石川県電気工事工業組合青年部） 浜田 輝彦（石川県鉄骨工業協同組合青年部）
個人優勝	中川 悠太（石川県鉄骨工業協同組合青年部）
会長賞（17位）	右近 克義（石川県板金工業組合青年部）



団体優勝の第7レーン

平成29年11月12日(日)／北國朝刊 32面掲載

11月11日「棒茶の日」に

県茶商工業協組が140周年

石川県茶商工業協同組合

石川県茶商工業協同組合

意を新たにした。

の140周年記念式典は11日、金沢市の金沢東急ホテルで行われた。11月11日を「棒茶の日」と制定したことが紹介され、組合員は節目を祝うとともに、茶業界の一層の発展へ決

織田勉理事長は「お茶は日本人の生活から切り離せない。ますますおいしいものを作っていく」とあいさつした。出席者は棒茶やほうじ茶の試飲も楽しんだ。

平成29年11月3日(金)／北國朝刊 31面掲載

能登で食べない不気味な魚 「ゴブシヤク」特産品展

輪島市まんなか商店街振興組合

輪島沖で捕れるが、能登で食べる習慣がなく捨てられている魚「ゴブシヤク」(一般名:ミシマオコゼ)で特産品を開発しようと、輪島市内の商店街店主や漁師ら7人が、「輪島(ごぶしやく)の会」を結成した。ユズ入りみそあえ、酒かす漬けなどに

加工して「輪島でしか食べられない味」として地元飲食店で販路を開拓する。白身の味はアンコウに近いといわれ、インパクトがある怖い顔もかえってPR効果があるとみて、輪島市まんなか商店街振興組合役員と地元漁師が開発に乗りだした。

組合情報 Pick up !

組合運営 Q&A

組合に関する登記について

Q

組合に関する登記について、その基礎的な事項を教えてください。

A

登記とは、取引の安全と円滑化を図るため、権利等に関する一定の事項を登記簿に記載しておき、これを社会一般が知ることができるように公示する制度です。

組合の登記事項は、次のとおりです。

- (1) 名称 (2) 事業 (3) 地区 (4) 事務所の所在地
- (5) 出資1口の金額及びその払込の方法並びに出資の総口数及び払込済出資総額
- (6) 存立時期又は解散の事由を定めたときは、その時期又は事由
- (7) 代表権を有する者の氏名、住所及び資格
- (8) 数人が共同して組合を代表すべきことを定めたときは、その規定
- (9) 公告の方法

これらの事項を設立の際に登記し、その後この事項のどれでも変更があれば変更の登記をしなければなりません。

登記の期間は、登記すべき事由が発生したら、法で定めた一定の期間内(通常2週間以内)にその申請をしなければなりません。

ただし、その期間を経過した後に申請しても受理され、効力を有しますが、登記懈怠により過料の制裁を受けることになりますので、すみやかなる申請を心がけるべきです。

そして、これらの事項に関しては、登記した後でなければ、第三者が知っている、知らないに拘わらず、第三者に対してその事項を主張できない訳です。これを登記の一般的効力といいます。

Pick up ! 全国の先進組合事例

=平成28年度組合資料収集加工
事業報告書より=

地域の安全・安心
に向けた支援活動

中村地区建設協同組合

建設業×地域=防災力アップ

住 所 〒787-0011 高知県四万十市右山元町3丁目3番26号
 T E L 0880-34-3100 U R L <http://shimanto.main.jp/>
 設 立 昭和48年9月 出 資 金 13,538千円
 主な業種 建設業法により登録された建設業者
 組合員数 41人

背景と目的

高知県幡多地区の建設業界では、長年に亘る公共事業の大幅な減少等により、施工力の低下、入職者の減退、地域防災力の低下が危ぶまれていた。一方、地域においては、南海トラフ地震の脅威にさらされており、建設業界の魅力向上とあわせて防災力アップのためのイベントを実施することとなった。

事業・活動の内容と手法

組合では、若手役員、高知大学の専門家、中央会指導員（オブザーバー）で魅力発信委員会を組織し、組合の課題抽出とその解決方法について、組合内部での検討も重ねながら平成25年度より議論を開始。多岐に亘る課題の中から、業界イメージ向上とあわせた防災に関する活動を取り上げ、平成26年度以降本事業に取り組んだ。

本事業においては、まず自治体を窓口として、地区自主防災組織とイベントに関する打合せを開始。当初は双方の「思い」の違いがあったが、回を重ねるごとに解消されていった。

イベントは、高知大学の専門家による「防災講座」、同じく高知大学「防災すけっと隊」の指導による「防災ポーチ」作り。組合製作の「かまどベンチ」贈呈とこれを利用した炊き出し訓練、建設業のイメージ向上のための子供を対象とした「建設機械の体験乗車」からなる。

費用に関しては、高知県担当部局の理解を得られ、補助事業が活用できたことも継続要因である。

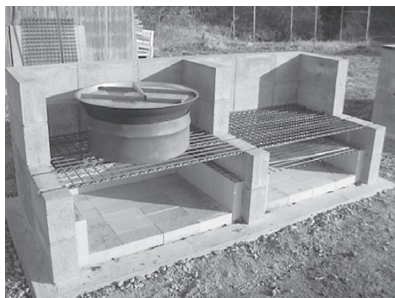
「かまどベンチ」は高知市の学校等からの要望で設計図を提供、実際に学校で製作・設置するなどされている。また、この取組みは、高知大学を介して平成28年度JICAの研修でも取り上げられることとなった。

成 果

従来から防災パトロールや地域イベントでの建設機械体験等を実施してきたが、このイベントにより、地域との距離がさらに縮まり、組合員に対する地域企業としての認識も高まった。本事業は組合だけの取組みにとどまらず、高知大学、市町等を介することにより、地区自主防災組織との連携がよりスムーズなものとなるきっかけとなった。



▲かまどベンチ（ベンチ状態）



▲かまどベンチ（かまど状態）



▲炊き出し訓練

事業・活動推進のキーファクター

若手役員が事業開始当初から同一メンバーで活動することにより、組合にノウハウが蓄積され、地域との共同・継続実施が可能となっている。

平成30年度石川県中央会会長表彰並びに 石川県知事表彰に係る被表彰候補者の推薦について

本会では毎年通常総会において、永年にわたり組合運営に携わってこられた功績顕著な役職員の方々を表彰いたしております。また、石川県知事表彰につきましても本会を通じて推薦することといたしております。

表彰基準に該当される方につきまして、1月26日(金)までにご推薦いただきますようお願いいたします。

会員組合に対しましては別途、文書でご案内いたしております。

[表彰基準 (簡略版)]

	石川県知事表彰	中央会会長表彰
組合功労者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 組合役員歴が通算15年以上 (現職理事長は10年以上) ・ 中央会会長表彰を受賞 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 組合役員歴が通算10年以上
優良専従職員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 組合の勤務歴が満20年以上 ・ 中央会会長表彰を受賞 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 組合の勤務歴が満10年以上

※詳細につきましては、先にお送りしてあります表彰基準及び留意事項でご確認下さい。

また、お問い合わせは本会 総務課 (代表) 076-267-7711 までお願いします。

個別専門相談室開催のご案内

本会では、中小企業が正確な経営情報を獲得し、適切な経営判断を支援するため、組合や中小企業任意グループ等を対象とし、専門家を招聘し、事業運営等の相談に応ずることを目的とした個別専門相談室(無料)を設けておりますのでお気軽にご相談下さい。

相談は予約制(30分ごと)のため、希望の方は当日までに本会へご連絡願います。また、予約多数の場合は、相談時間の短縮をお願いする場合がありますので予めご了承下さい。

*連絡先 TEL 076-267-7711

FAX 076-267-7720

《日 程》

開催日	時間	内容	専門相談員
1月19日(金)	10:00~12:00	税務・会計相談	北村労務会計事務所 税理士 荒谷 幸祐氏
2月16日(金)			
3月16日(金)	13:00~15:00	法律相談	弁護士法人 まこと共同法律事務所 弁護士 久保 雅史氏

《場 所》

金沢市鞍月2丁目20番地

石川県地場産業振興センター新館5階 石川県中小企業団体中央会 会議室

県内の情報連絡員報告

平成29年
11月

- 県内製造業情報連絡員 8業種 31人
- 県内非製造業情報連絡員 6業種 27人

- 平成29年11月期において、DI値で見ると、昨年同月比をもとに前月との増減を比べた場合、6項目が上昇、3項目が悪化であった。売上高、収益状況、業界の景況などが二桁の上昇となり景気動向に大きな改善傾向が見られた。
- 製造業においては、7項目が上昇、2項目が悪化であった。売上高の他、業界の景況、収益状況なども上昇し、引き続き好調と言える。好調であったのは、工作機械関連や建設機械関連の受注が相変わらず好調な一般機械器具製造業や鉄鋼・金属製品製造業、北陸新幹線延伸工事等の公共事業増で好調な窯業・土石製品製造業、高い需要が続いている木材・木製品製造業、来年度に向けた新機種の投資などが出てきたプラスチック製品製造業などであった。悪化していたのは、産地全体として厳しい状況が続いている繊維同製品製造業、受注競争が激化し収益が低下している出版・印刷業などであった。また、高操業度の状態が続いている機械加工製造業の中でも、繊維機械向けやバス・トラックなどの自動車関連部品加工の一部などから受注状況が落ち着いた状況になっているとの声も聞かれた。
- 非製造業は、6項目が上昇、2項目が悪化であった。売上高の項目で大きな上昇が見られ、収益状況、業界の景況についても改善が見られた。好調であったのは、気温が下がったことで冬物が動いた衣料品小売業、4Kテレビやエアコンが好調な電器製品小売業、北陸新幹線絡み等で荷動きが好調であった一般貨物自動車運送業、台風被害関係で修理が増加した板金工事業、建築の大型工事が契約となった総合工事業などであった。悪化であったのは、時化の影響でカニ等が取れなかった水産物卸売・小売業、シーズンだが新幹線の開業効果が薄れてきている加賀地方旅館・ホテル業などであった。
- 女性が活躍する社会について、全業種では、「女性の就業率」は上がっているかの問いに「変わらない」（66.0%）との回答が最も多く、次いで「上がっている」（34.0%）という結果となった。下がったという回答はなかった。また、「女性の管理職の登用の割合」は上がっているかの問いについては、「変わらない」（84.0%）との回答が大半を占め、次いで「上がっている」（16.0%）という結果となった。業種別で見ると、製造業において、「上がっている」との回答が28.0%と非製造業に比べやや高い割合であった。「女性が活躍する社会」を進めるうえでの課題としては、「家事や育児の負担」との回答が最も多く、次いで「結婚や出産で退職」、「残業・出張・転勤がさせにくい」などの回答が多かった。仕事と育児の両立支援において、取り組まれているものについては、「短時間勤務制度」との回答が最も多く、次いで「就業時間の繰上げ・繰下げ」、「所定外労働時間の免除」などの回答が多かった。女性の就業率が上がっているとの回答に比べ、女性の管理職の登用割合は上がっているとの回答は少なく、これには、家事や育児の負担が大きく、短時間勤務などの制度が利用されているものの、結果、それらが管理職の登用の障害になっていることが窺える。
- 小売業やサービス業などの業種に比べ、女性の就業率や管理職の割合が低いと言われている製造業において、「上がっている」との回答の割合が高いのが特徴であり、より多様な人材を受け入れようとする傾向が窺える。

平成29年

11月期

景況天気図

前年同月比

	全 体	製造業	非製造業
売上高	27.6 (22.4)	35.5 (3.2)	18.5 (44.4)
在庫数量	-6.4 (-4.3)	-6.5 (-3.3)	-6.3 (-6.3)
販売価格	17.2 (10.3)	9.7 (16.2)	25.9 (3.7)
取引条件	1.7 (3.4)	0.0 (3.2)	3.7 (3.7)
収益状況	3.4 (10.3)	3.2 (9.7)	3.7 (11.1)
資金繰り	-3.4 (-1.7)	0.0 (3.2)	-7.4 (-7.4)
設備操業度	19.4 (-9.6)	19.4 (-9.6)	-
雇用人員	5.2 (3.5)	19.4 (3.3)	-11.1 (3.7)
業界の景況	5.2 (10.4)	16.1 (12.9)	-7.4 (7.4)

※ () 内の数字は前月とのポイント差

全体の景況感

※主要3項目（売上高・収益状況・業界の景況）の平均値



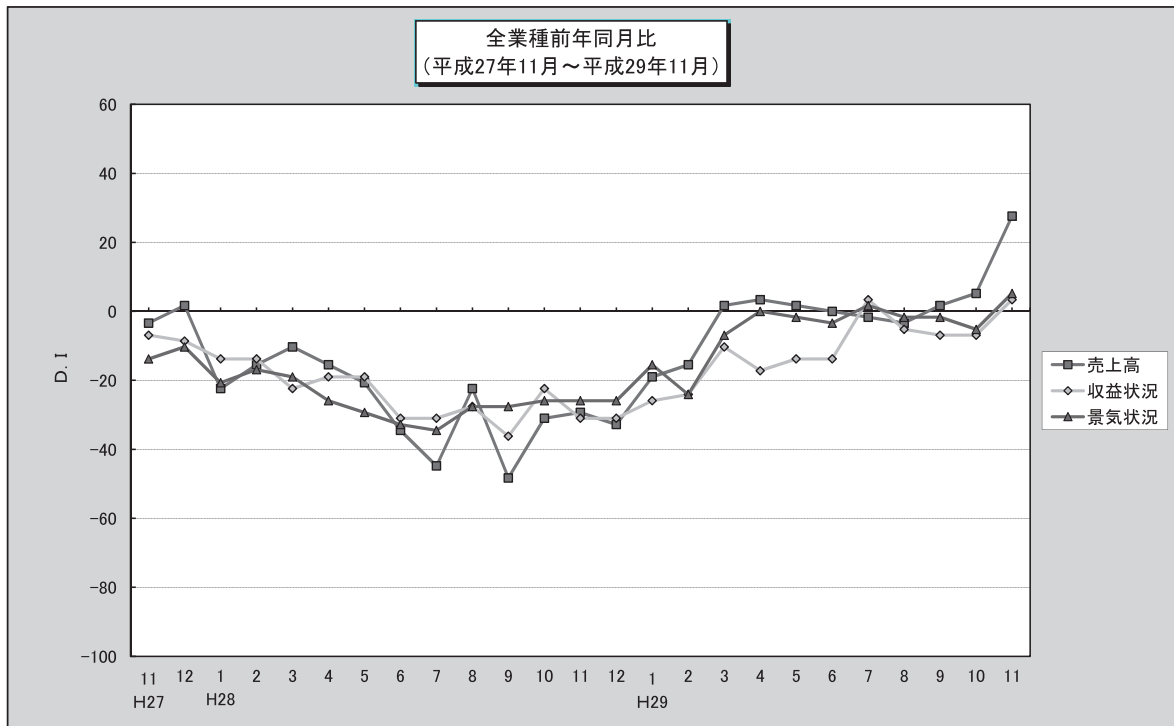
晴れ
12.1

天気図の見方

各景況項目について「増加」（又は「好転）」との回答を頂いた業種割合から「減少」（又は「悪化）」との回答を頂いた業種割合を引いた値をもとに作成しました。その基準は次の通りです。

快晴 25以上	晴れ 10~25 未満	くもり 10未満~ -10未満	雨 -10~ -25未満	大雨 -25以下
------------	-------------------	-----------------------	--------------------	-------------

景況の推移（前年同月比）石川県分（主要3項目）



会報読者アンケート プレゼントクイズ当選者紹介!

会報No4（11月発行）にて実施したプレゼントクイズにご回答いただいた方から、厳正なる抽選の結果、2名の方にプレゼントをお贈りさせていただきました!

プレゼントは、会報No4でもご紹介させていただいた全国大会in長野県松本市で手に入れました、長野県の伝統工芸「木曾漆器」のスプーン・フォークセットです。

ご回答いただき、ありがとうございました。



今号のプレゼントクイズでは、ご回答された方の中から当選者3名に、今年度の「まち塾」を実施したお店にちなんだ品物をお贈り致します。

メ切は1月31日(水)!!ご回答お待ちしております!!



ひとびとの暮らしの向上に貢献する 社会のITインフラを作っています。

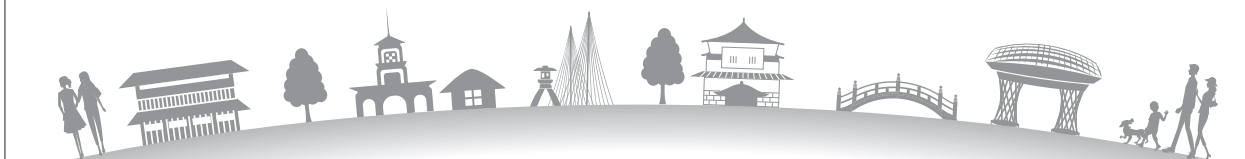
私たちが提供するITソリューションは、今日の社会のしきみを支え、

ひとびとの暮らしに安心と快適さを提供しています。

これまで培った豊富な情報サービスの提供と自社のデータセンター活用を強みに、

持続可能な社会の実現を目指しています。

- 自治体ソリューション
- 医療ソリューション
- 民間ソリューション
- アウトソーシングサービス
- ネットワークサービス
- セキュリティソリューション



icc 株式会社
石川コンピュータ・センター

〒920-0398 石川県金沢市無量寺町ハ6番地1 TEL 076-268-8311(代) <http://www.icc.co.jp>

短期継続

緊急の資金調達に備える
安心の公的保証スキーム

× 無担保予約



いざという時、頼りになります！

好評取扱中！

短期継続融資保証

((継続的なお取引・経常運転資金に))

保証対象： 保証付融資利用 連続3年以上
または
プロパー融資利用 連続2年以上

保証限度： 100万円～1,000万円
(100万円単位となります)

保証期間： 1年以内

返済方法： 一括返済

貸付形式： 手形貸付

資金使途： 運転資金

無担保予約保証

((緊急時にスピーディな対応))

保証対象： 短期継続融資保証利用者

保証限度： 短期継続融資保証利用額
× 2倍

保証期間： 7年以内

返済方法： 分割返済、一括返済 (1年以内)

貸付形式： 証書貸付・手形貸付

資金使途： 運転資金・設備資金

お取引金融機関または石川県信用保証協会まで、ご相談ください

中小企業・小規模事業者の資金調達をサポートする公的機関



石川県信用保証協会

〒920-0918 金沢市尾山町9番25号 TEL 076-222-1522(営業部)

<http://www.cgc-ishikawa.or.jp>

経営者・役員・従業員とそのご家族の 安心の保障を準備するために 中央会の共済制度をご活用ください。

BESTパートナー
三井生命



従業員のための 退職金準備に 特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、
安定した退職金準備が
できる共済制度です。

特定退職金共済制度 引受保険会社
三井生命保険株式会社



経営者・従業員のための 万一の保障 団体扱生命保険

団体扱* (月払)の場合、
一般扱 (口座振替月払等)で
ご契約いただくよりも、
保険料が割安になります!

オーナーズプラン

経営者の

各種リスクマネジメントのために

パートナーズプラン

役員・従業員の皆さまの
保障準備をサポート



業務上の災害への備えに 業務災害補償保険

事業活動にかかわる
従業員さまのケガなどのリスクを
カバーする保険です。

業務災害補償保険 引受保険会社
三井住友海上火災保険株式会社
業務災害補償保険 取扱代理店
三井生命保険株式会社



- * 団体扱とは、石川県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。
- ※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記までお問い合わせください。
- ※ 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおり-約款」および石川県中小企業団体中央会の「退職金共済規程(規約・規則)」等を必ずご覧ください。

三井生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の取扱代理店として損害保険代理店委託契約を締結しています。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

三井生命保険株式会社 金沢支社

〒920-0853 石川県金沢市本町 2-15-1 ポルテ金沢 8F TEL:076-263-3256
http://www.mitsui-seimei.co.jp/

三井-KB-2017-15 (損保)B-2017-3 (2017.4)
B-2017-1044 (2017.4) 使用期限 2018.3.31

事業主・事業所の皆様へ

「今だけ、ちょっと手が足りない」ことはありませんか？

そんな時、皆様の職場に新たなパワーとして、「シルバー派遣事業」を利用しませんか？

「シルバー派遣事業」とは「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」に基づき、シルバー人材センター連合会が行う労働者派遣事業です。

◆こんな仕事に派遣します！

臨時的かつ短期的な就業

(概ね月10日程度以内のもの)

又は

軽易な業務

(週20時間未満のもの)



◆たとえば

技術分野

●特殊技能(各種自動車の運転) ●調理補助・介護補助

事務分野

●一般事務(資料作成など) ●調査事務(アンケート調査、集計事務)

管理分野

●施設管理(建物管理、駐車場管理) ●物品管理(商品管理、在庫管理)

折衝・外交分野

●販売 ●外務(配達)

技能分野

●制作加工(工場内での軽作業[加工・組み立て・検査など])

一般作業分野

●屋外作業(清掃作業、農作業) ●屋内作業(清掃作業、梱包作業、品出し作業など)

サービス分野

●社会活動(広報紙配布、遺跡発掘) ●家事援助(買い物など)

●お問い合わせは地域のシルバー人材センターへ

金沢市 ☎076-222-2411

野々市市 ☎076-294-8303

津幡町 ☎076-288-4462

小松市 ☎0761-47-2855

珠洲市 ☎0768-82-6886

中能登町 ☎0767-76-8060

七尾市 ☎0767-52-4680

輪島市 ☎0768-23-8033

能美市 ☎0761-58-4060

加賀市 ☎0761-73-2456

能登町 ☎0768-76-2680

宝達志水町 ☎0767-29-4850

白山市 ☎076-275-7604

かほく市 ☎076-281-3655

内灘町 ☎076-286-2992

羽咋市 ☎0767-22-2700

志賀町 ☎0767-42-2170

穴水町 ☎0768-52-4680

公益社団法人

石川県シルバー人材センター連合会

〒920-0862 金沢市芳斉1丁目15-15

TEL (076) 222-4680 FAX (076) 222-4681



<http://www.ishikawa-silver.com/>

石川県シルバー

検索

平成 29 年分 所得税及び復興特別所得税・消費税及び地方消費税・贈与税の確定申告

【確定申告会場のお知らせ】

平成 29 年分の確定申告会場の開設日は、平成 30 年 2 月 16 日（金）です。

申告会場：金沢駅西合同庁舎 3 階

開設期間：2 月 16 日（金）～3 月 15 日（木）

受付時間：午前 9 時～午後 4 時

* 土曜日、日曜日、祝日を除きます。

ただし、2 月 18 日（日）及び 2 月 25 日（日）に限り、確定申告の相談・申告書の收受を行います。

* 駐車場及び周辺道路は大変混雑します。公共交通機関のご利用をお願いいたします。

【申告書の作成は、国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」で！】

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」では、画面の案内に従って金額などを入力することにより、税額などが自動計算され、所得税及び復興特別所得税や消費税及び地方消費税（個人）の確定申告書、贈与税の申告書や青色申告決算書などが作成できます。

作成した申告書等（データ）は、ご自宅のプリンタで印刷して郵送等により税務署に提出できます。

また、「確定申告書等作成コーナー」の画面上からそのまま e-Tax（国税電子申告・納税システム）を利用して税務署に送信（提出）することができます。

詳しくは、国税庁ホームページ (<http://www.nta.go.jp>) をご覧ください。

作成コーナー



【マイナンバーの記載にご注意ください！】

確定申告書の提出の際には、

マイナンバー（12 桁）の記載

申告者ご本人や控除対象配偶者、扶養親族及び事業専従者などのマイナンバーの記載が**必要**です。



本人確認書類の提示又は写しの添付

申告者ご本人の本人確認書類の提示又は写しの添付が**必要**です。

※ 控除対象配偶者、扶養親族及び事業専従者などの本人確認書類の提示等は**不要**です。

が必要です。

【本人確認書類の例】

例 1 マイナンバーカード

例 2 通知カード + 運転免許証、公的医療保険の被保険者証 など

【申告書提出期限と納期限・振替日】 納付は、安全確実な振替納税が大変便利です。

	申告書の提出期限	納期限 (納付書で納付する場合)	振替日 (振替納税の場合)
所得税及び復興特別所得税	3月15日(木)	3月15日(木)	4月20日(金)
消費税及び地方消費税	4月2日(月)	4月2日(月)	4月25日(水)
贈与税	3月15日(木)	3月15日(木)	

※確定申告をする必要のある方が期限内に申告・納税をしなかった場合、後で不足の税金を納めていただくだけでなく、加算税や延滞税を納めていただく場合がありますのでご注意ください。

損害保険集団扱制度のご案内

★【自動車保険・火災保険】

石川県中小企業団体中央会では、組合員の企業経営並びに従業員の福利厚生を充実するため、会員の皆様に中央会損害保険集団扱制度(自動車保険・火災保険)のご加入をお勧めしております。つきましては、本制度について引受損害保険会社の取扱代理店が説明させて頂きたく、訪問した際にはよろしくお願いたします。

《損害保険集団扱制度の概要》

特 徴

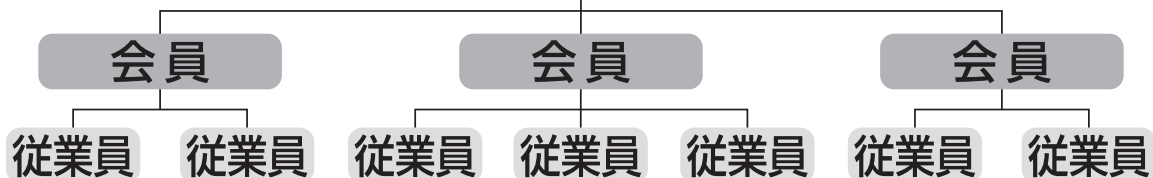
- ◎保険料は、一般契約より5%割安です。(保険料一時払の場合)
 - ◎手続きは、年1回払い、口座引落しです。
 - ◎下記損害保険会社と契約を行っている方は、現在契約している取扱代理店で制度利用が出来ます。
 - ◎自動車保険
 - ・既加入自動車保険は、無事故割引などをそのまま継承できます。
 - ・業務用車両も対象になります。
 - ◎火災保険
- ※詳しくは下記の各社にご確認ください。

対 象

(中央会指定の確認票を提出願います。)

- ◎中央会の会員(組合・企業・団体)◎会員の傘下企業、事業主及び従業員

県中央会



お問合せ先

石川県中小企業団体中央会 TEL.076-267-7711

〈本制度引受損害保険会社〉

三井住友海上火災保険株式会社……………TEL.076-223-9960

金沢支店 〒920-0918 金沢市尾山町6番25号

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社……………TEL.076-264-7811

金沢支店 〒920-0906 金沢市十間町5番地

損害保険ジャパン日本興亜株式会社……………TEL.076-262-1681

金沢支店 金沢第一支社 〒920-8558 金沢市香林坊1-2-21

A I G 損 害 保 険 株 式 会 社……………TEL.076-222-0005

金沢営業支店 〒920-0919 金沢市南町4-60 金沢大同生命ビル2F

共栄火災海上保険株式会社……………TEL.076-261-9297

北陸支店金沢第一支社 〒920-0919 金沢市南町5番16号

(2018年1月作成)

NEW!

平成29年7月 制度スタート!

中央会の **ビジネス総合保険制度**

(事業活動を取り巻く様々なリスクから
会員事業者をおまもりします!)

賠償責任リスク

管理ミスで資材置き場の材木が倒れ近くで遊んでいた子供がケガをした!



給排水管からの漏水により階下テナントを水浸しにさせた!



事業休業リスク

火災が発生し店舗を休業した!



集中豪雨によってビルが水浸しとなり店舗も休業した!



財物・工事のリスク

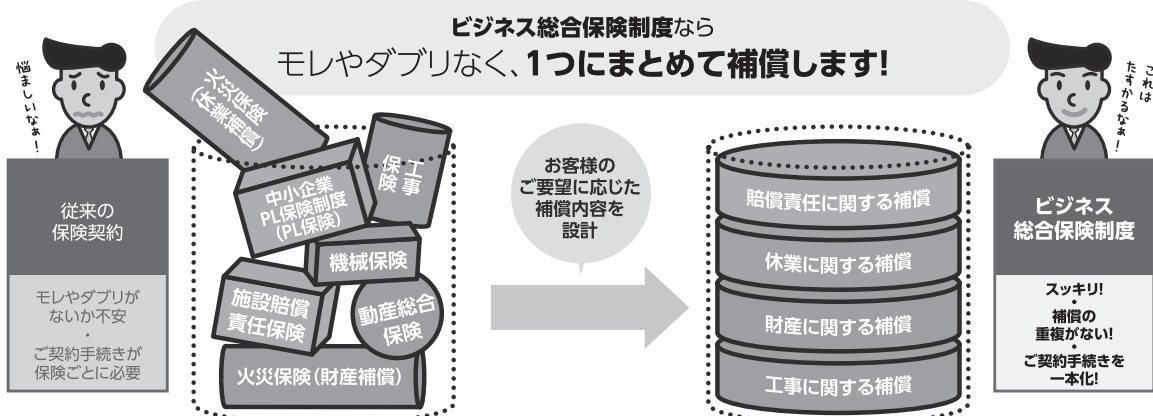
火災により店舗または設備が全焼した!



台風で建設中の建物が浸水した!



- 特長1 中央会のスケールメリットによる割安な保険料水準
- 特長2 会員事業者を取り巻くリスクに対する補償のモレ・ダブリを解消し、一本化してご加入
- 特長3 賠償責任(PL、リコール、情報漏えい、施設・事業遂行等)リスクを総合的に補償
- 特長4 事業休業補償により災害に遭った際の事業継続のための資金を確保



引受保険会社で補償内容およびラインナップが異なります。保険の内容の詳細は各引受保険会社が作成するパンフレット等をご確認ください。

【制度運営】

全国中小企業団体中央会

【お問合わせ先】

石川県中小企業団体中央会

金沢市鞍月2丁目20番地 石川県地場産業振興センター新館5階
TEL:076-267-7711 FAX:076-267-7720

【引受保険会社 (中小企業PL保険等既存制度の取扱件数順)】

東京海上日動火災保険株式会社

損害保険ジャパン日本興亜株式会社

三井住友海上火災保険株式会社

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

●この広告は全国中小企業団体中央会が作成したものです。

●この広告はビジネス総合保険制度の概要を示したものです。保険の内容の詳細は引受保険会社が作成する約款、「パンフレット兼重要事項説明書」をご確認ください。

くみWai広場

こんにちは

組合さん

羽咋市商業協同組合



写真左▶導入されるポイントカード (UFOカード)
写真下▶登校時にカードをタッチ (学童の見守り)

組合のPRをお願いします

羽咋市商業協同組合では、台紙によるスタンプ事業を実施していましたが、商業環境の変化や時代の流れによりスタンプ発行枚数が減少、組合員数も150名から46名となりました。今年度から新たな仕組みとしてIC型ポイントカードシステムを導入しました。7月1日(土)より加盟店にてポイントカードが発行され、9月末現在で発行枚数約3,700枚となり、ポイントカードを導入する新たな14店舗が組合へ新規加入しました。今後は、更に加入促進を図り、将来的に羽咋市全域でポイントシステムの普及と利用拡大できるように進めていきます。

今回導入したポイントカードシステムは、加盟店で買い物をするポイントが付くだけでなく、新たな付加価値として、地域の見守り機能が備わっています。羽咋市内の敬老会と連携し、カードの利用履歴が一定

期間ない高齢者に対し、家族へ通知する高齢者の見守りと、市立羽咋小学校と連



携し、学童の登下校時に校内に設置された端末にカードをかざすと保護者へ通知する学童の見守り機能も備わっています。また、羽咋市が実施するボランティア活動や健康診断に参加した住民への行政ポイントも付与されるなど、地域に密着した多機能なポイントカードシステムとなっています。

なお、この事業は、中小企業庁の平成28年度補正予算 商店街・まちなか集客力向上支援事業費補助金(商店街集客力向上支援事業)の採択を受けて実施されています。

当コーナーに登場していただける事務局さんを募集中です! 自薦、他薦は問いませんので、中央会事務局まで連絡をお待ちしています!

From 編集室

あけましておめでとうございます。年末年始、皆様はどうお過ごしになりましたでしょうか。

私はいつも寝正月で不摂生をしているので、今年こそ『戌』のように外を走って、緩んだ身体を引き締めたいです。

今年も、いつも身近に寄り添う犬のように、皆様にとって親しみやすい事務局でありたいと思います。今年もよろしくお願ひ致します。

編集者HY



Q プレゼントクイズ

今回取材させていただいた羽咋市商業協同組合が新たに導入した仕組みは?

「IC型○○○○カードシステム」

○にあてはまるカタカナ4文字をお答えください。正解者の中から抽選で、粗品を差し上げます。(プレゼント詳細はP28)

今後、よりよい誌面づくりを行うために読者の皆さんからのご意見、ご要望をお伺いしたいと思いますので、同封のプレゼント付き読者アンケート回答へのご協力をお願いします。少しでも多くの“声”をお待ちしています。

回答は中央会 FAX:076-267-7720 までお送り下さい。

この一言、あの名言
「ダウンタウン 松本人志 編」
一、100点は無理かもしれない。でもMAXは出せるやろ
一、あの人がなりたいと思うな。あの人がなりたい人になんかと思え
一、生み出すだけが発明じゃないんです。何かをやめるって、発明もあるんです
一、人生なんて楽しいもんやないんや。だからこそ楽しまなあかんのや

石川県中小企業団体中央会

Facebookページ

facebook

メールアドレス

石川県中央会 facebook

で検索

アカウント登録

Facebookを使うと、友達や同僚、同級生、仲間たちとつながりを深められ、いつでも、どこでも、スマートフォンからもアクセスできます。

石川県中小企業団体中央会

いいね!

いいね!

ファン登録をお願いします。

- ★より身近な情報提供を行います。
 - ★アンケートなどを行って、より充実した情報を発信します。
- ※なお、ファン登録を行うためには、Facebookアカウントを取得(無料)する必要があります。

石川県中央会
フェイスブック
ページ
掲載事例の
ご紹介



金沢能登じゃもん
いいね! 27

しましたので、今年度はこれ
れた方へ青年中央会直江会
でせつかなので塾長で
21 休表の野原ひでお先生
した。

「祝1000いいね!」一周年の気持ちを体で表現させていただきました!
このページを管理して下さる主要な委員の皆様、お世話になっております。皆様のおかげです。いつもこのページをご覧いただき、また今年度の活動に大変お力を添えてくださり、誠にありがとうございます。
本年は「1000いいね!」を達成しました。皆様のおかげです。これからもよろしくお願いいたします。1000いいね!を達成しました! 喜びの瞬間です。...

